



共に歩める
君となら

Hachinohe St. Ursula Junior High School Guide Book



八戸聖ウルスラ学院中学校

ガイドブック

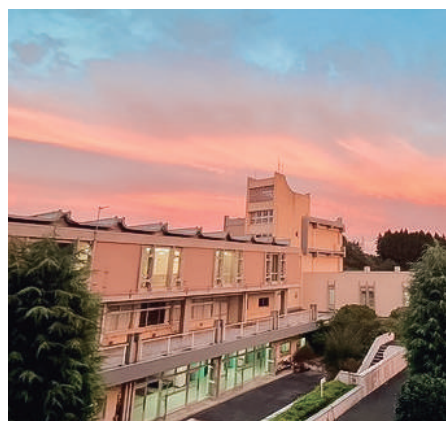
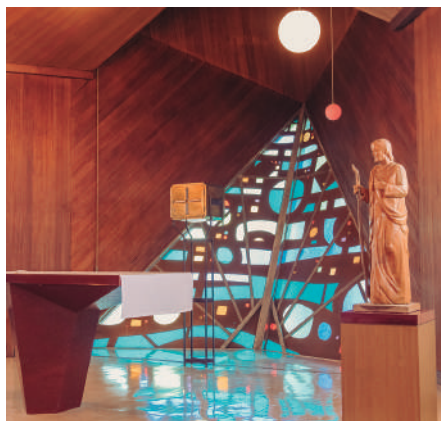


2025



A Person with Others

他者と共に



A Person for Others

他者のために



PRAY FOR...

夢のつぼみ ふくらむ場所

人を思いやり、行動を起こすことができる人へ。

八戸聖ウルスラ学院では
「共生・協働・奉仕」の精神のもと
生徒一人ひとりの生きる力を育てています。
未来へ広がる可能性は∞(無限大)。
ウルスラ中学・高校での6年間は
それぞれが持つ夢のつぼみを咲かせるための
大切な時間です。

多様な出会いを大切にしながら視野を広げ
グローバル社会で活躍できる
かけがえない“あなた”になるための場所が
ここにあります。



世界を 身近に

グローバル教育 # 英語 # 国際交流
ウルスラ姉妹校 # 留学
ユネスコスクール



英語教育

ウルスラでは、世界中の姉妹校ネットワークを活用したグローバル教育が盛んです。生徒の将来に生かせる英語教育に重点を置いているほか、異文化体験活動、海外語学研修を通して、世界における自分の生き方を考えることができます。



01 中3の約半数が 英検準2級合格

英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）習得のため、文法、読解はもちろんのこと、外国人教員による英会話、スピーチなどの発信活動を行う英語演習、異文化体験活動や留学生との交流を通して、圧倒的な英語力を育みます。

Data

中学2年次で **9割** が英検3級（中学校卒業程度）、3年次の **半数** が準2級（高校中級程度）に合格。**2級**（高校卒業程度）や**準1級**（大学中級程度）の合格者も **毎年** 輩出しています。

2023年度 約4人に1人が2級合格

02 英語力をさらに磨く 異文化体験学習

そこは、まるで中世の英国。中学2年次の秋には、「パスポートのいらない英国」と言われる語学研修施設「ブリティッシュヒルズ」（福島県）で、英語でのコミュニケーションスキルに磨きをかける異文化体験学習を行います。外国人スタッフとの英会話、テーブルマナーレッスンとスコーン作り、英語劇、英語でのショッピングなど、授業で習った英語を多様な場面で生かせるアクティビティは毎年人気です。



03 世界中に広がる ウルスラ姉妹校

「ウルスラ」の名を冠した姉妹校は世界70カ国に160校以上。本校ではタイ、台湾、オーストラリア、アメリカなどから毎年留学生を受け入れているため、学校にいながらにして国際文化を身近に感じられるのが大きな特徴です。留学生との交流や相互ホームステイなどを通して、世界に奉仕するための知識や行動力も身に付きます。このような活動が認められ、本校は2022年、ユネスコの理念や目的を实践する学校として青森県の中学・高校で初めて「ユネスコスクール」に認定されました。



ウルスラの姉妹校は世界 **70カ国** に **160校** 以上

04 海外への留学を 積極的に後押し

本学院は長年、生徒の海外留学を積極的に後押ししています。希望者は中学3年次に台湾（7日間）、オーストラリア（17日間）の姉妹校へ研修に行くチャンスがあり、中高一貫教育なら時間をかけて準備ができるため、高校1年次での長期留学も可能です。

書類やプレゼンテーション審査を経て国からの奨学金で留学する制度「トビタテ！留学JAPAN」の派遣留学にウルスラ中から内部進学した高校生が毎年多数合格し、海外で見識を広げています。本学院は選考合格に向けた手厚いサポートがあり、同制度での派遣留学生数は東北ナンバーワンです。



Interview

世界で活躍する
ウルスラOB

外資系 IT 企業勤務
内山 翔



ウルスラ中での学びが土台に

アメリカやシンガポール、オーストラリアなどのお客さまと取引するにあたり、海外チームと英語で連携を取りながら仕事をしています。常に変化し続けるIT業界では、「自分の能力は、経験や努力次第で伸ばせる」という考え方「Growth Mindset（グロースマインドセット）」による継続的なパフォーマンスが重要です。

ウルスラの中学生活で培われたやり抜く力と異文化交流経験が今の自分の土台となっています。新しいことへチャレンジできるウルスラで、グローバルな視点を育みながら成長しませんか？



01 / 社会科体験学習 (1年 / 7月)

2011年の東日本大震災当時の様子や復興の現状を地域の方から聞いたり、津波被害に遭った観光ホテルで、災害時に気を付けるべきことを学んだりします。また、カキの養殖体験を通して海と森のつながりも学びます。



02 / 海洋生物 体験学習 (2年 / 7月)

ウニの発生の仕組みや磯での採集など、実物に触れながら海洋生物について学びます。中学だけではなく、高校での授業にも通じる内容です。この実習を経験して、理科に対してさらに興味を持つ生徒がたくさんいます。

“触れる”を はじめよう

探究活動 # 体験学習 # 協働学習
弦楽合奏 # ものづくり # 油絵



体験学習

自分の目で見て、触れて、学ぶ。知識や教養を自分のものにするためには、本物に触れる体験が欠かせません。ウルスラ中では、学校での座学で学んだことを実際に自身の五感で確かめるための魅力的な体験学習がたくさんあります。

03 / 弦楽合奏 (ヴァイオリン、チェロ)

音楽の授業の特徴は、ヴァイオリンとチェロを練習すること。楽器の持ち方から丁寧に教わります。みんなの心をつなげて演奏を通して、上達を目指して努力し続ける力や協調性が高まります。



04 / 技術家庭科

グループで協力して、からくり装置「ウルスラスイッチ」や人形劇を製作します。互いにアイデアを出し合って、想像力にあふれた作品作りに取り組み、完成後には発表会も行います。



05 / 油絵

美術の授業では水彩画のほかに、中学生では珍しい油絵にも全員が取り組みます。油絵の具やペインティングナイフの扱い方からスタートし、3年次には自画像にチャレンジ。じっくりと自分に向き合って仕上げた自画像には、一人ひとりの感性がしっかりと現れます。



“分かる”は 楽しい!

#ウルスラの学び#自学の時間
#先取り学習#上智大高大連携
#プレゼンテーション教育



教育体制

ウルスラ中で大切にしているのは、全員が分かるまで丁寧に教えることです。勉強が分かると楽しくなり、「もっと知りたい」「誰かに伝えたい」と心が動いていきます。生徒一人ひとりのペースに合わせた教員のサポートは、ウルスラ流少人数教育の大きな特徴。学力を伸ばし、視野を広げ、夢のつぼみをどんどん膨らませていきます。

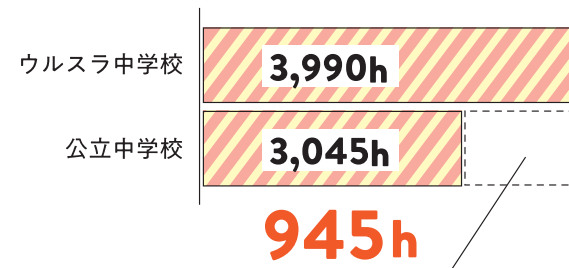
01 先取り学習

数学と英語は、中3から高校で学ぶ範囲をスタート。特に数学は、高2で教科書の内容を終え、高3は受験の準備に充てることができます。英語は中高一貫用のテキストを用い、豊かな語彙力と読解力を身に付けます。



02 豊富な授業時間数

本校の全教科における3年間の授業時間数は、計3990時間。公立中学校の標準授業時間(新学習指導要領に基づく)と比較すると、945時間多くなります。それにより基礎力の構築だけでなく、応用力を伴う学習の時間を十分に確保できます。



03 習熟度別授業

数学、英語で習熟度別授業を実施しています。定期考査ごとに基礎を重視するクラス、応用にもチャレンジするクラスの入替えがあります。個人の理解度に応じた指導を受けることで着実に学習内容を理解し、集中力を継続させることができます。



04 自学の時間

月、火、木、金曜日の午後4時半から午後6時半までの2時間は、自学(自主学習)の時間です。一人ひとりが課題を見つけて学習に取り組みます。自ら進んで勉強する姿勢が身に付くとともに、お互いの頑張りが刺激になります。

授業でよく理解できなかった箇所を教員に個別に聞くことができ、多くの生徒がその日の疑問をその日のうちに解決。「わかった!」と納得することで、学習意欲が一段と湧いてきます。



06 内部進学した先輩が アドバイス

内部進学したウルスラ高生から、大学合格に向けた取り組みやプレゼンテーションの作法についてアドバイスを受ける機会があるのは、同じ校舎で学ぶ中高一貫教育ならではの。活躍する先輩の姿は、夢に向かって自分の道を切り開くためのお手本です。



05 プレゼンテーション 教育

ウルスラ中では、自分の考えを他の生徒たちの前で発表する機会が多数あります。大勢の人の前で話し、他の生徒の発表を聞き、それに対して自分の意見を述べる経験を重ねていくことで、どんどんプレゼンテーションやディベートの能力が上がります。この経験で身に付けた思考力や判断力、論理的な話術は、大学入試や就職試験はもちろん、社会に出た後も役に立つ一生涯のスキルです。



07 上智大との高大連携

カトリック教育を基礎とした本学院と上智大学は2023年、高大連携協定を締結しました。これにより、ウルスラ生は上智大学主催のさまざまな連携プログラムに参加できます。スタディツアーや同大学学生とのPBL型プロジェクト(課題解決型学習)などを通して、ハイレベルな学びに触れられます。

ウルスラ 中学校の 一日

ウルスラ中の生徒は、どのような学校生活を過ごしているのでしょうか。

登校から下校まで、ある日の一日を紹介します。

- # スクールライフ
- # 友達
- # 授業
- # 制服
- # 時間割
- # iPad
- # デジタル教科書



08:30 登校

「おはよう！」仲良しの友達や先生と元気にあいさつを交わし、今日も楽しい一日が始まります。



08:35 読書・お祈り

朝のお祈りは、学校生活を始めるにあたり、心を落ち着かせる時間です。世界のさまざまなことに目を向け、「共生・協働・奉仕」の精神を育みます。



09:00 1時間目(英語)

平日は45分間の授業が7時間目まであります(土曜日は3時間目まで)。数学と英語は、習熟度別にクラスが分かれます。



12:30 昼休み

自宅からお弁当を持ってきたり、購買で買ったお弁当をいただきます。食べ終わると、おしゃべりを楽しんだり、宿題に取り組んだりします。



16:30 自学の時間

授業の復習をしたり、宿題に取り組んだりする時間。分かるまで先生が教えてくれるので安心です。



18:30 下校

自学の時間を終え、下校です。学校から八戸市内各地および近隣地域を、専用のスクールバスで結んでいます。(詳しくは19ページへ)



1人1台iPadを所有

勉強をサポート

1人1台iPadを所有。授業だけでなくテスト勉強用のまとめや小テスト対策などに役立てています。また、英語はデジタル教科書を使用し、「聞く・話す」学習もサポートします。

制服紹介

スタイリッシュなデザインが人気のウルスラの制服。スカートの裾には、中学生は赤いライン、高校生は白いラインが入ります。進学時、すぐに付け替えが可能です。



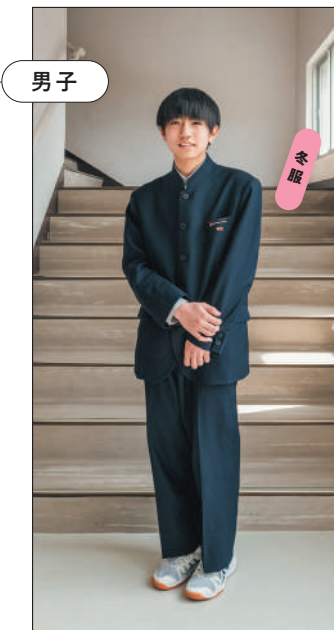
女子

冬服



夏服

中間服



男子

冬服



夏服

冬服は詰め襟スタイルのジャケットで、中にブラウスまたはワイシャツを着ます。ベストの着用も可能です。

夏服のトップスは、男女ともに胸に学校名のロゴが入った白いポロシャツ。「動きやすい」と生徒から好評です。

ウルスラ中学校の

1週間の時間割

2024年度ウルスラ中3年1組の時間割です。異文化理解や英会話、宗教など、ウルスラならではの授業も盛りだくさんです。

	月	火	水	木	金	土
1 9:00~9:45	国語	技術家庭	宗教	国語	保健体育	国語
2 9:55~10:40	理科	数学	保健体育	Grammar/ Reading	Grammar/ Reading	英語演習
3 10:50~11:35	理科	Grammar/ Reading	社会	異文化理解	理科	LHR
4 11:45~12:30	社会	美術	理科	社会	社会	
5 13:10~13:55	数学	理科	Grammar/ Reading	音楽	数学	
6 14:05~14:50	総学	保健体育	数学	音楽	数学	
7 15:00~15:45	総学	国語	国語	数学	英会話	
	自学	自学		自学	自学	

夢に近づく6年間

医療系 # 国公立大学 # GMARCH # 大学受験

ウルスラ中・高では生徒一人ひとりに合った学習指導や進路指導により、希望する進路を実現するための環境を整えています。先取り学習や自学の時間といった中学での学習体制を生かし、高校では自分で学習プランを立てる放課後講習、担当教員による個別サポートが充実しており、大学入試に向けた学力向上をバックアップしています。

topic 01 堅実な大学進学実績

医療系に強い!

「共生・協働・奉仕」の精神で、地域・国際医療の各分野で活躍中
ウルスラ中・高卒業生 **医学部医学科 4名 現役合格**
(過去の実績)

難関私立大学にも多数合格

今年も早稲田大、上智大(5名)、北里大(獣医学部)に合格
早慶上理 計**36名**、GMARCH*・同志社 計**34名**
(過去6年間)

国公立大学受験に 手厚いサポート

中学から先取り学習に取り組む「数学」「英語」が強みに!
マンツーマン指導で現役合格
2023年度の国公立大学進学希望者、全員合格!

* 早稲田・慶應義塾・上智・東京理科大学・学習院・明治・青山学院・立教・中央・法政大学の首都圏難関大学のこと

合格実績 (2015年度から2023年度の実績一部抜粋)

国公立大学

弘前大(医一医)現役合格3名、東北大(理・医・文)3名、北海道大(文)、新潟大(歯)、埼玉大(教養)、静岡大(グローバル)、広島大(教育)、香川大(法)、富山大(理)、金沢大(理)、東京藝術大(音楽)2名、弘前大(医一保健・理工・農学生命・人文)12名、岩手大(人文社会・理工・教育・農)11名、秋田大(理工・医・国際資源)6名、宮城教育大 2名、山形大(農・人文社会・理)5名、北海道教育大(函館校・岩見沢校)12名、国際教養大(国際教養)6名、横浜市立大(国際教養・国際商)4名、新潟県立大(国際地域)3名、都留文科大学(文)7名、宮城大(事業構想・食産業)2名、青森県立保健大(看護・理学療法他)15名

私立大学

慶應義塾大(経済・文・総合政策・法)5名、早稲田大(国際教養・文・社会科学)5名、上智大(法・外国語・経済・文・総合人間科学・総合グローバル・国際教養)49名、北里大(獣医-獣医)3名、東京女子医科大(医-医)、金沢医科大(医-医)2名、岩手医科大(医-医)2名、中央大(法・総合政策・文・経済)21名、青山学院大(文・経済・経営・国際政経・経済・理工)5名、立教大(文・社会)10名、法政大(法)5名、明治大(法・政治経済・国際日本)8名、津田塾大(総合政策・学芸)8名、東京理科大学(理・工・理工・薬)5名、学習院大(文・法)4名、同志社大(経済・法)9名、立命館アジア太平洋大10名、聖心女子大(現代教養)47名

topic 02 ウルスラ高 UAコース

励まし合って、
目標の進路へ



「励まし合って大学受験を乗り越えられた」「どんなバックグラウンドがある人も否定しない、穏やかな雰囲気があった」。ウルスラ中卒業生のみで編成するウルスラ高UAコースは、中学で生徒と深く関わってきた教員が、一人ひとりの個性に合った学習指導や進路指導を行い、希望する進路を実現するための環境を整えているのが強みです。中学で出会った心強い仲間たちは、一生の宝物。将来の夢に向かって、いい環境でお互いを高め合うことができます。

ウルスラ中・高 OB&OG Interview



ウルスラだからこそ
歩めた医師への道

voice 01 医師

ウルスラ中に入学したのは、英語教育が充実していたからです。医療職に興味はありましたが、最初から医師になりたいと思っていたわけではありません。しかし先取り学習や自学の時間など、ウルスラのカリキュラムに沿って勉強しているうちに「医学科を目指せるかも」と思えるほど学力が上がりました。高校入試がないので余裕をもって受験勉強ができましたし、苦手教科も先生が時間をかけて個別指導してくれました。

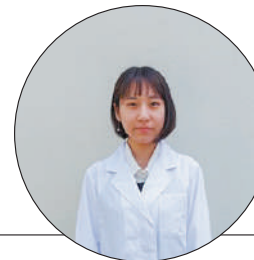
また、ウルスラでは「自分の考えを話し、他人の意見を聞く」というグループワークもたくさんあります。その積み重ねがあるため、大学入試時のグループワークも難なくできました。現在も英語の論文を読んだり英語でプレゼンをしたりする機会があり、ウルスラでの学びを生かしています。

将来は医師として地元で貢献していきたいと考えています。

ウルスラ高校 卒業8年目

弘前大学 医学部 医学科卒業・研修医
吉田 実歩

voice 02 薬学部



薬学部の学生として、薬が治療効果を及ぼす仕組みなどを学んでいます。大学では普段から復習の時間を設けているのですが、中学の自学の時間を通して自ら勉強する習慣が身に付いていたことが役立っています。また、ウルスラには個性的な人が多く、多様な考えを共有できるため、多角的な視点で物事を捉える力が育まれました。

ウルスラ高校 卒業3年目

横浜薬科大学 健康薬学部3年
菊地 玲花

voice 03 獣医学部



獣医師になりたいと思ったのは小学生の頃です。ウルスラに通っていた兄が楽しそうに学校生活を送っており、数学と英語の学習に力を入れていると聞いたので私もウルスラ中・高を選び、獣医学科に進学しました。大学では授業のほか、日本語、英語でのプレゼンの課題がたくさんあります。ウルスラでの学びを生かしながら、夢に向かって歩みを進めているところです。

ウルスラ高校 卒業1年目

北里大学 獣医学部 獣医学科1年
北村 陽奈

voice 04 医学部 検査科学専攻



私はチーム医療、そして地域医療で貢献できる臨床検査技師を目指しています。ウルスラの強みはやはり国際教育。英語を話す機会に恵まれていますし、留学生との交流を通して海外の文化も学べます。また、プレゼンのスキルも身に付きました。ウルスラは学力向上だけでなく、人として成長できる場所だったと感じています。

ウルスラ高校 卒業1年目

弘前大学 医学部 保健学科1年
木村 将真

6年間の ステップ

中学入学から高校卒業までの6年間で、2年ずつ「基礎期」「充実期」「発展期」に分け、段階的に成長を促すウルスラの中高一貫教育。少人数制ならではのアットホームな雰囲気、貴重な青春時代を共に歩むクラスメートとの絆を深めます。

6年間仲間たちと共に学びながら個性を伸ばし、視野を広げ、目まぐるしく変化していく世界を自分らしく生きるための発信力、思考力、行動力などを育てていきます。

学びを深め、夢に向かって羽ばたく

「発展期」(高2→高3)

中学校から伸ばした力を確かなものに、夢へと羽ばたく準備期間です。2年次で文理にコース分けを行い、自分の進路に合った学びを深めます。苦手科目の学び直しから難関大学の受験対策まで、一人ひとりが自分なりのプランを立てて過ごす期間。小論文や面接の個別対策も含め、教員のきめ細やかなサポートの下、希望大学への合格を目指します。

視野を広げて、着実に学力を伸ばす

「充実期」(中3→高1)

習熟度別授業や先取り学習、自学、中3対象の放課後特別講習などの充実した学習体制によって、中学3年間で学力を着実に伸ばし、将来の進路に向けて視野を広げていきます。高校受験がないため、先取り学習をしている数学と英語は中3から高校の内容がスタートしますが、一人ひとりのレベルに合わせた指導が受けられるので、安心して取り組みます。

学習方法をマスターし、土台をつくる

「基礎期」(中1→中2)

入学後すぐの学習合宿で、クラスメートと親睦を深めながら中学校での勉強の仕方を学びます。放課後の自学は、自分が何を勉強するべきかを考え、計画的に学習する時間。教員による個別指導もあり、「わかる」を徹底的にサポートします。また、1年次から英語検定や数学検定など各種検定試験にチャレンジ。基礎が固まった2年次では、さらに上の級を目指します。

6年を通して 育てたい力

発信力

表現力

論理的思考力

行動力

判断力

協働力

共感力

- ・豊富な大学入試演習
- ・思考力、発信力の強化

探究する力

発信力

論理的思考力

- ・主体性のある学び
- ・探究活動、発表活動の充実

安心できる環境

行動力

表現力

- ・学びの基礎・基本の定着
- ・知的好奇心の刺激

協働力

尊重する力

計画性

ウルスラ高校の科・コース

ウルスラ高は5つの科・コースに分かれています。ウルスラ中で学んだ生徒は基本的には卒業生だけで構成される「普通科 UAコース」に進学しますが、進路に合わせて普通科 LAコース、英語科、音楽科に進学することもできます。

普通科 UAコース

ウルスラ中の卒業生だけで編成されるコースです。中学から継続して行われる先取り学習のメリットを最大限に生かし、難関大学への現役合格を目指します。

目標進路 / 医学部・国公立大学
難関私大

普通科 LAコース

基礎学力を身に付けながら、部活動や課外活動を通して知識と教養を深めます。4年制大学や短期大学への進学をはじめ、行政機関や有名企業への就職など幅広い進路選択に対応します。高校生活を楽しみながら、自分のペースで努力できます。

目標進路 / 4年制大学・短期大学
専門学校・就職

普通科 SAコース

難関大学合格までを徹底サポートします。少人数制・習熟度別の授業に加え、放課後講習も充実しています。2年次からは文系・理系に分かれ、担当教員による個別のアドバイスなどを通して、一人ひとりの目標に合わせた指導を行っています。

目標進路 / 医学部・国公立大学
難関私大

英語科

会話にも受験にも使える実践的な英語を身に付けることができます。大学で学ぶような専門的な授業が充実しているほか、1年間の長期留学を経験する生徒もいます。圧倒的な英語力を生かし、国公立大学への挑戦も可能です。

目標進路 / 国公立大学・難関私大
海外の大学



音楽科

北東北の高校で唯一の音楽科です。音楽専門カリキュラムが充実しているので、基礎から丁寧に学び、校内外で発表の機会を多く持ちながら、3年間でハイレベルな技能と知識を習得できます。卒業生は音楽や教育・保育分野を中心に活躍しています。

目標進路 / 4年制大学・短期大学

各種コンテストで活躍

ウルスラ中の生徒や、ウルスラ高UAコースの生徒たちは、学んだことを発信するため、さまざまなコンテストに積極的にエントリーし、優秀な結果を残しています。コンテストでの入賞を目指して努力した経験は、より自分らしい道を歩むための糧にもなります。

ウルスラ中からの内部進学生の活躍



政策提案型
パブリック・ディベート
全国大会 高校生部 敢闘賞



2024年度全国大会出場
第44回青森県高等学校
総合文化祭 放送部門
アナウンス部門
優秀賞(第2位)



東洋英和女学院大学第10回
英語レシテーションコンテスト
学長賞(第1位)
第44回青森県高等学校
総合文化祭 国際理解部門
英語発表部門 優良賞



2024年度東北大会出場へ
第44回青森県高等学校
総合文化祭 国際理解部門
英語発表部門 最優秀賞



全国大会出場
青森県高等学校 総合文化祭
国際理解部門 最優秀賞
第43回高校生英語弁論大会
東北地区代表選考会 最優秀賞



全国大会出場
PDA青森県高等学校
即興型英語ディベート
交流大会2023
Bチーム第2位、Aチーム第4位



A・Bチームともに
第9回PDA高校生即興型英語
ディベート全国大会出場



第69回青少年読書感想文
コンクール青森県審査
中学校の部 課題図書 優良賞



青森県中学生ファッション
デザイン画コンテスト 優秀賞



第45回青森県少年の主張大会
優秀賞



第46回JA共済青森県小・中学生
交通安全ポスターコンクール
奨励賞



第60回八戸市中学校英語弁論
大会 暗唱の部 第2位



東北大会出場
第65回青森県吹奏楽コンクール
第43回八戸地区大会 高等学校
小編成の部 金賞
第65回青森県吹奏楽コンクール
高等学校小編成の部 金賞



全国大会出場
第7回PDA中学生即興型英語
ディベート全国大会出場

4 始業式・入学式・新入生歓迎会
ウルスラサービウム(中3)
学習合宿(中1)・生徒総会



入学式
/ 4月
緊張の中始まる入学式。夢
いっぱいの中学校生活が始
まります。

5 マリア祭
中間考査

6 最強クラス決定戦
地球のステージ
スポーツデー・球技大会



学習合宿
/ 4月
新しい仲間と親睦を深め
る機会。自学(自主学習)の仕
方を学びます。

7 期末考査・学院祭・夏休み
社会科体験学習(中1)
海洋生物体験学習(中2)



最強クラス決定戦
/ 6月
クイズ、スポーツで競い、
最強クラスを決めます。クラ
スの絆が深まる行事です。

8 夏休み
オーストラリア研修(中3)

9 体験学習会



ウルスラバザー
/ 10月
幼稚園から高校、保護者が集
まる、ウルスラファミリー勢揃い
のイベントです。地域の方々が
遊びに来てくださいます。

10 中間考査・ウルスラバザー
創立記念式・修養会
異文化体験学習(中2)

11 自学班対抗戦

12 期末考査・クリスマスプレー
冬休み
台湾研修(中3)



クリスマスプレー
/ 12月
聖書の物語を扱った劇で、
キリストの誕生を祝います。

1 冬休み

2 3年生を送る会



卒業式
/ 3月
高校に進む3年生を送り出
します。

3 卒業式・学年末考査
修了式

理事長・校長挨拶



八戸聖ウルスラ学院
理事長・校長
里村 智彦

自ら学ぶ姿勢と 他者を尊重する心を育む

本学院では、生徒たちが互いを尊敬し合う心の育
成や、確かな学力の向上、グローバル社会に対応で
きるコミュニケーション力を身に付けた、総合的な
人間力の育成に取り組んでいます。中高一貫教育の
強みを生かした多様な学習や行事を通して、自ら学
ぶ姿勢や、他者を尊重する心を育むのが、本学院の
教育の特徴です。

1人でも多くの生徒たちがウルスラならではの国
際交流を通して英語力を磨き、視野を広げ、将来さ
まざまな形で世界に貢献することを願っています。

沿革

- 1931.5.9 白石イシミ氏が八戸和洋裁縫女塾を創立(柏崎新町)
- 1951.3.31 私立学校法により学校法人白菊学園を設立、校名を
白菊学園高等学校、同中学校と改称
- 1977.3.31 中学校廃止
- 1989.4.1 校名を八戸聖ウルスラ学院高等学校と改称
- 2005.4 男女共学開始
- 2010.4 中学校を再開設
- 2011.10 学院創立80周年記念式挙行
- 2019.3 第2回PDA中学生即興型英語ディベート
全国大会5位
- 2019.10 第71回青森県中学校英語弁論大会 創作の部
第1位 園子歩菜
- 2019.12 第8回塩野直道記念「算数・数学の自由研究」
作品コンクール 青森県最優秀賞 岡山風沙
- 2020.10 中学校創立10周年記念ミサ挙行
- 2021.10 学院創立90周年記念式・中学校創立10周年
記念式挙行
- 2021.11 東北六県中学校英語暗唱大会 第1位 岩渕匡花
- 2022.1 第46回青森県アンサンブルコンテスト
木管打三重奏 金賞(東北大会出場)
- 2023.1 第47回青森県アンサンブルコンテスト
木管打三重奏 金賞(東北大会出場)
- 2023.7 第65回青森県吹奏楽コンクール高等学校小編成の部
金賞(東北大会出場)

アクセス



公共交通機関

● JR八戸線、青い森鉄道、いわて銀河鉄道、新幹線をご利用の場合
『八戸駅』下車
八戸駅東口バスのりば ④番【南部バス】
『聖ウルスラ学院及び八戸ニュータウン行』乗車
『聖ウルスラ学院』または『高専前』下車

● 八戸市営バス・南部バスをご利用の場合
『聖ウルスラ学院』または『高専前』経由のバスに乗車
※バス停留所は学校敷地内、事務所前玄関のすぐそばにあります
※一部『高専前』で乗降となる路線もあります

スクールバス

スクールバスは、各路線とも定員があり、
空席がない場合がございますのでご了承ください。
詳しくはHPまたは下記QRコードをお読み取りください



生徒募集要項

募集定員 60名

第1回入学検査 令和6年12月7日(土)

募集定員/45名
願書受付/11月19日(火)～11月29日(金)
検査科目/国語・算数・適性検査・面接
合格発表/12月13日(金)
入学手続/12月13日(金)～12月24日(火)

第2回入学検査 令和7年1月25日(土)

募集定員/15名
願書受付/1月7日(火)～1月17日(金)
検査科目/国語・算数・適性検査・面接
合格発表/1月31日(金)
入学手続/1月31日(金)～2月12日(水)
※第1回入学検査で不合格の場合、第2回入学検査を再受検
できます。

検定料 5,000円(願書提出時に納入)
入学金 30,000円(入学手続時に納入) 教育充実費 80,000円(入学手続時に納入)

奨学生規定

- ウルスラ学院(幼・中・高)に兄弟・姉妹が同時に在籍している場合は授業料減免制度があります。
- ウルスラ中学校からウルスラ高校へ進学する際、成績優秀者(若干名)には授業料減免制度があります。

入学説明会

令和7年2月15日(土)午前9時～11時※保護者同伴

学校説明会

第1回	6月29日(土) 10時～11時30分	場所:八戸プラザホテル	予約不要	・各会場同一内容 ・保護者のみの参加も可 ・参加児童の学年は問いません ・入学検査過去問題を提供します
第2回	7月27日(土) 10時～11時30分	場所:八戸パークホテル	予約不要	
第3回	8月3日(土) 10時～11時30分	場所:三沢ホテルグランヒルつたや	予約不要	
第4回	8月24日(土) 10時～11時30分	場所:八戸プラザホテル	予約不要	
体験学習会	9月7日(土) 9時～12時	場所:本校	要予約	・中学校の授業を体験 ・中学生による学校生活紹介
授業見学と個別相談	9月14日(土) 9時～12時	場所:本校	要予約	・中学生の授業見学 ・中学生による学校生活紹介
入試問題体験会	10月26日(土) 9時～12時	場所:本校	要予約	・入試問題の体験と解説 ・中学生による学校生活紹介
授業見学と個別相談	11月2日(土) 9時～12時	場所:本校	要予約	・中学生の授業見学 ・中学生による学校生活紹介

開催1ヶ月前から学校ホームページで予約できます。



八戸聖ウルスラ学院中学校

〒039-1104 青森県八戸市大字田面木字上野平 53-2
TEL/0178-27-2245 FAX/0178-27-2172
<https://www.ursula.ac.jp>



入学検査についてのお問い合わせ

TEL または メール /mail@ursula.ac.jp
「八戸聖ウルスラ学院中学校 入学検査担当」まで